



1年学年通信

いよいよ夏休み



イラスト：アキラ

中学校はじめての夏休みを直前にひかえ、1学期を振り返り「中学生になって大切にしようと思ったこと」と題して作文してもらいました。右面と裏面をご覧ください。その中で、小学校までは1クラスや2クラスという集団から、中学校は4小学校（+学校選択制での校区外の生徒や転入生）が集まり、5クラスという学年集団に変わり、一人の行動が全体に大きな影響を与えてしまうことを学んだ生徒もいました。

学校は集団生活の場なので、一泊移住でも再確認した「時間を守ること」「ルールを守ること」「他人を意識すること」を三年間大切にすれば、社会に出たとき、まわりに信頼される人になれることでしょう。

とまどいながら始まった中学校生活ですが、今はほとんどの生徒がその生活環境に慣れ、自分を高めることに努力できる生徒が増えてきました。その一方で「忘れ物」や「授業中での私語」など学級での課題もあります。作文にもあるように「注意し合う」きびしさがより良い集団形成につながることを気づきだした生徒もいます。この1学期ではまわりに歩調を合わせ、“がまんすること”と“集団の中での自分のあり方”を学ぶことができました。2学期にさらなるレベルアップを目指すため、夏休みの過ごし方がとても大切です。「夏休みのしおり」をもとに計画をしっかり立て、規則正しい生活を心がけ、自分の得意分野を伸ばし、苦手になりそうな教科も克服してほしいと思います。

夏休み中の補習や始業式の持ち物等は「夏休みのしおり」に載っているのでご確認よろしくをお願いします。



夏休みの過ごし方「第5カ条」

～ Happy Summer ～

- 1 毎日計画立てるべし
- 2 自主的に学習すべし
- 3 早寝早起きすべし
- 4 家の手伝いを毎日1つ以上、必ずすべし
- 5 あらゆる誘惑（ゆうわく）に勝つべし

※最近、携帯電話にかかわるトラブルがたえません。興味本位で、危険なサイトにアクセスしたり、友達の悪口を掲示板に書くなど、さまざまな問題がおこっています。この夏休みを機会に携帯電話の使い方をお子様としっかりお話ししてください。



中学生になって大切にしようと思ったこと

私は、やっぱりラストに向けての勉強を大切にしようと思いました。なぜなら、将来大人になって職業に就くときに少しは今頑張っていると楽になるからです。私は今、めっちゃ頑張って将来の夢を叶えてお母さんやお父さんに恩返しをしたいです。でも、期末テストでとても点数が悪かったので、次のテストでは良い点数を取れるように頑張ります。

期末テストが下がった原因は、中間テストで良かって少し気がゆるんでいたからだと思います。

私は、あと友達も大切にしようと思いました。みんなと仲良く色々なことに協力し成功していきたいです。だから体育大会でもみんなと力を合わせて頑張って一番を取りたいです。この2つをこれからも大切にしていきたいです。【1年1組 女子】

私は、中学生になって、小学生の時より、時間を厳しく守ろうと思いました。中学校では小学校の時よりも集団で行動することが多くなりました。なので、一人の人が時間に間に合わなかったとすると、他の人・全員が行事などの予定がおくれて迷惑になってしまいます。なので、私は今までよりも厳しく時間を守りたいと思います。

もう一つは、忘れ物をしないようにすることです。忘れ物を一度でもしてしまうと、それを使ったり提出したりする時に、使えなくなってしまいます。忘れ物をたくさんしてしまうと、成績が下がってしまうので気をつけていきたいと思います。これからはこの二つに気を付けて学校生活に取り組んでいきたいと思います。【1年1組 男子】

私は、中学生になって特に大切にしようと思うことが三つあります。

一つ目は、友達です。友達を大切にして、楽しく過ごしたいと思います。

二つ目は、一回一回の授業です。時間を守ったり、忘れ物をしないようにしたりしないようにして、授業を大切にしようと思います。二学期では授業を大切にして、特に国語をがんばりたいです。

三つ目は、積極的に取り組むことです。今の自分に足りないのは、積極性だと思うからです。積極的になるためには、委員会に入って、責任感を持つことが大事だと思います。また、人とのコミュニケーションが大事だと思います。だから私は、二学期に委員会に入ったり、コミュニケーションを増やして、積極的にがんばろうと思います。【1年2組 女子】

僕は、中学生になってクラスを積極的に良くすることを大切にしようと思います。さらに、クラスの環境でほぼすべてが決まると 생각합니다。例えば、うるさい環境で授業をする場合、うるさくしている人は当然、授業の内容が入らず成績が落ちてしまいます。さらには集中しよう

としている人も集中できずに成績が落ちてしまいます。また、トラブルが起きたりした場合、授業をする場合ではなくなってしまいます。このように、環境が悪くなると、その他の関係のないようなことも悪くなってしまいます。

僕は、環境をよくするために積極的に注意をし、みんなを納得させようと思います。そして、僕も周りのことを考え、環境を乱さないようにしていきます。【1 年 2 組 男子】

私が中学生になって大切にしようと思ったことは学級・学年という集団で行動することです。小学校のときは 1 クラスしかなかったので、自分たちさえがんばればそれでよかったのですが、中学校になったら 5 クラスになって自分たちだけでは、集団行動がむずかしくなりました。そういうときにこそ集団としての意識を高めないとこの 70 期生は荒れてしまいます。1 人 1 人が、がんばればクラスが良くなり、クラスが良くなると学年が良くなっていきます。その状態でこの 3 年間すごせればいいなと思います。私がこの 1 学期の中でいちばんむずかしかったのは、「5 分前入室、2 分前着席」です。これを毎日続けるためには、時計をこまめに見なくては いけません。2 学期からは、自分の感覚で、席に着いて「5 分前入室、2 分前着席」を守って きたいです。【1 年 3 組 女子】

ぼくが、中学生になって大切にしたいことは、みんなで協力して、はげまし合いをしたりしていくことです。時には楽しむ時には叱り合うことが大切だと思いました。二つ目は時を守ろうと思いました。時間を守り、時を大切にすることが大切だと思いました。全校集会で 1 人も施錠におくれないように協力して声かけをしたいです。三つ目は、相手のことを分かることが大切だと思いました。相手はこんな性格だから注意はやさしめにしようやこの人はちこくや忘れ物をしやすいから、無くすように声かけをしようと思いました。このように相手のことをだいたいはあくしておきたいです。この三つのことを大切に、気持ち良い学校生活を送れるようにしようと思いました。【1 年 3 組 男子】

私が中学生になって大切にしようと思ったことは、友達・仲間です。なぜかという、友達や仲間との協力があったから一泊移住の山のプログラムや海のプログラム、集団行動など色々なことが成功したと思います。もし、友達や仲間の協力がなかったら、一泊移住の山プログラムなどが色々なことが成功していなかったと思います。友達や仲間がいてくれるから勉強など色々なことが努力してがんばれるのだと思います。

私はこれから、友達や仲間を大切に、友達や仲間と一緒に集中して授業に取り組むことで、テストの平均も少し上がると思うので、私は友達や仲間と集中する時は集中し、盛り上がるときは盛り上がる、そんな切り替えのできる楽しいクラスにしたいです。【1 年 4 組 女子】

私が中学生になって大切にしようと思ったことは「自分から行動すること」です。なぜかという、部活動で「自分から行動することが大切」と言われたからです。部活動では先輩に迷惑にならないよう心がけています。先輩がモップがけをしていたらすぐに「かわります！」と言うこと、先輩がぞうきんをしばらくしているときも「私がやっておきます」など自分から行動することができました。でも、あきらめずに自分から考えて行動できる人になりたいなと思います。先輩が動く前に一年生はさっと迷惑にならないようお手伝いがしたいです。

これは小学校にも言えることだけれど中学生になってもっと大切なことだと思います。これからも自分で行動していきたいです。【1 年 4 組 女子】

ぼくが中学生になって大切にしようと思ったことは、クラスメイトです。なぜならクラスメイトと協力して成功させないといけない事がたくさんあるからです。例えば体育大会、文化祭などです。この二つ共クラスメイトと協力しないと成功する物ではありません。一人の力では成功せず失敗に終わるのです。こうならないためにも協力が必要不可欠なのである。協力してもらうためにも前の道徳の時間の様な事を二度としては、いけないのである。そのような事をしてしまうとクラスが協力するどころかクラスはバラバラになり一つにまとまらない。まとめるためには、日常生活できちんとしていない人や出来ていない人に注意をする事が大切だ。これからクラス一丸となってそれを学年に広め最後には、卒業と言う大きな行事に向かって協力しながらがんばりたいです。【1 年 5 組 男子】

ぼくが中学生になって大切にしようと思ったことは、みんなと協力することです。なぜかという、一人では何もできませんが、五人、十人と一緒にすれば、簡単にできます。だからぼくは、中学生になってすぐに友達を作るために、たくさん話しかけました。そして、協力できるような友達がたくさんできました。だから協力することは大切だと思いました。もう一つは切り替えるということです。それは、休み時間は遊んで、授業になったら静かにするということだけではありません。そのためにできていない人には注意します。そうして、ぼくは、集中して、協力できる 1－5 にしたいと思いました。だからこれからも、こういう意識をもってとりくんでいきたいです。【1 年 5 組 男子】

自分の成長は中々目に見えてわかるものではありません。中野中学校で毎日コツコツ努力を重ねた生徒は間違いなく学力だけでなく“生きる力”が育まれています。きびしく感じた 1 学期だったと思いますが、みんな本当によくがんばったと思います。よりよい学年・学級をともに創りあげていくために、この夏休みは清く正しい生活を送ってください。